

あがが



第4回定例会

和束小学校 創立30周年記念

11月27日に和束小学校創立30周年の記念式典が開催されました。旧4小学校（湯船・東和束・中和束・西和束）での思い出も交え、懐かしいひと時となりました。

決まったこと 補正予算・主な質疑 >>> P.2

条例制定・改正他 >>> P.4

一般質問 3人が町政を問う >>> P.6

委員会報告 総務厚生・産業他 >>> P.10

まちの元気 地域おこし協力隊 盛上さん >>> P.12

令和3年度
補正予算

コロナ「第6波」の拡大に備えて オミクロン株の対応

12月6日付けの専決処分で一般会計補正予算1,700万円を追加、12月定例会で一般会計補正予算4,460万円を追加、その他、国民健康保険、簡易水道、介護保険の各特別会計の補正予算が提案され、原案どおり可決しました。

一般会計

コロナワクチン接種の3回目を急ぐ

接種等謝金（286万円）、接種委託料（58万円）、被接種者送迎委託料（32万円）、システム改修委託料（20万円）、空調等リース料（50万円）等を計上。

子育て世帯臨時特例給付金10万円一括給付

全て現金給付で昨年末に一括給付（3,360万円）。

京都府知事選挙

投開票日は、4月10日となり、ポスター掲示場の設置や投票管理者等報酬、投・開票備品など356万円を計上。

総合保健福祉施設整備事業

施設建設による用地測量委託料に370万円を計上。10月からは、社会福祉センター除去工事が始まる予定。

土木費では

町道維持修繕事業として、町道童仙房支線の橋の補修工事に300万円を、水道工事に伴う町道舟尾八王子線改良事業補償金に100万円を計上。

特別会計

国民健康保険特別会計→減免に係る補助金の精算に伴う返還金など190万円を追加。

簡易水道事業特別会計→町道舟尾八王子線改良工事に伴う水道管布設替え工事など150万円を追加。

介護保険特別会計→居宅介護サービス給付費や高額介護サービス事業費など300万円を追加。

補正予算関連

主な質疑

コロナ関連

です。

Q 3回目のワクチン接種の予定は。

A 医療従事者、高齢者施設従事者・入所者接種のあと、2月下旬に高齢者より順次集団接種を行う。場所は暖房が完備されている社会福祉センターを予定している。

A 医療従事者、高齢者施設従事者・入所者接種のあと、2月下旬に高齢者より順次集団接種を行う。場所は暖房が完備されている社会福祉センターを予定している。

Q 3回目のワクチンは、ファイザー製かモデルナ製か。

A 先行の医療従事者等や高齢者についてはファイザー製で賄い、次のワクチンは、国の配給しだいでどちらになるか未定です。

A 先行の医療従事者等や高齢者についてはファイザー製で賄い、次のワクチンは、国の配給しだいでどちらになるか未定です。

Q 高齢者の送迎は、前回同様行う。

Q 接種証明アプリの運用についての案内は。

A マイナンバーカードの取得の推進も兼ねて、広報やホームページで情報提供していく予定です。

Q 一度も接種しておられない未接種の方への

A 今のところ何も話が進んでない。国の情報が届いていない状況である。

Q 12歳以下の接種については。

A 今のところ何も話が進んでない。国の情報が届いていない状況である。

建設関連

対応は。

Q 個別に改めて案内し、接種希望の有無を取らせていただく予定です。

Q PCR検査の公費補助については。

A 町としては3分の2の補助であり、1人1万3000円を上限に300人分の予算を組んでいる。

Q 西和東地域の水管橋の現況は。

A 白栖、石寺の4橋の老朽化が進んでおり、早急に架け替えなければならぬ。

Q 当地区の水管橋のみならず、配水管についても早期の入れ替えが必要では。

A 令和4年度以降の計画に組み入れたい。

Q 町道維持修繕工事300万円の使途は。

A 中区から童仙房に抜ける町道に架かる橋の補修です。

Q 通学路の安全確保についての対策は。

A 本年度の予算に、舗装の一部修正を含めた改修を準備している。

Q 町道舟尾八王子線改良事業の進め方については。

A 道の路肩の補修と埋設管工事を年度内に行いたい。

Q 水道料金値上げについて、その理由が変転している。一体どの経営戦略に基づいて値上げするのか。

A 平成28年度以後、水道事業が大きく変動しているため、当初の値上げ幅では対応できなくなりました。



修繕される丸尾二橋(町道童仙房支線)



老朽化した石寺地内水管橋

条例の制定・改正

○過疎地域における和東町
税条例の特例に関する条
例の制定

「和東町過疎地域持続的発
展市町村計画」において、
過疎地域内の産業の振興を
図るため、一定の事業用資
産を取得した製造業、旅館
業、農林水産物等販売業及
び情報サービス業等につい
ての固定資産税の減免の特
例を定める。

条例は、令和3年4月1
日から適用され、令和6年
3月31日で失効となる。（失
効に伴う経過措置有）

○和東町国民健康保険条
例を改正

健康保険法の改正により
出産育児一時金の額を40万
8000円に改正する。支
給総額は42万円据置。



○和東町国民健康保険条
例を改正

健康保険法等の改正によ
り、未就学児の被保険者均
等割額の減額について、未
就学児（6歳に達する日以
後の最初の3月31日以前で
ある被保険者）に係る均等
割保険料の5割を軽減。（別
表1）

○和東町特定教育・保育施
設及び特定地域型保育事
業の運営に関する基準を
定める条例を改正

特定教育・保育施設など
の業務の負担軽減を図るた
め、諸記録の作成や保存等
について電磁的記録による
対応を認める。

○和東町家庭的保育事業者
等の設備及び運営に関す
る基準を定める条例を改
正

家庭的保育事業者等の業
務の負担軽減を図るため、
諸記録の作成や保存等につ
いて電磁的記録による対応
を認める。

別表1 和東町国民健康保険税条例改正の内容

	軽減世帯区分	7割軽減後	5割軽減後	2割軽減後	軽減非該当
医療分	均等割額 (19,200円)	5,760円	9,600円	15,360円	19,200円
	↓ 5割軽減	↓ 2,880円	↓ 4,800円	↓ 7,680円	↓ 9,600円
支援金分	均等割額 (7,800円)	2,340円	3,900円	6,240円	7,800円
	↓ 5割軽減	↓ 1,170円	↓ 1,950円	↓ 3,120円	↓ 3,900円

11月臨時会で 決まったこと

祝橋下部工架設工事に係る
工事請負契約の締結

契約金額

6098万4000円

契約相手方

井上・吉田特定建設工事

共同企業体

工事内容

土工一式

フーチングコンクリート

工 躯体・地覆・親柱コンク

リート工

大型ブロック積工

仮設土工一式



意見書

第4回定例会（12月）に次のとおり意見書が提出されました。

①介護施設利用者の「補足給付」制度見直しの中止を求める意見書

提出者 岡本正意 議員
賛成者 4人
反対者 5人

否決

②気候危機打開への真剣な取り組みを求める意見書

提出者 岡本正意 議員
賛成者 3人
反対者 6人

否決

③新型コロナ経済対策の改善を求める意見書

提出者 岡本正意 議員
賛成者 1人
反対者 8人

否決

人権擁護委員の推薦について

任期満了に伴い、次の方の選任について諮問があり、再任することによって答申しました。

中嶋 修 氏（再任）

固定資産評価審査委員会に同意

固定資産評価審査委員の任期満了に伴い、次の方を委員に選任され同意しました。

松田 義彦 氏（再任）
山口 勝己 氏（新任）

令和3年 第3回臨時会(11月)及び第4回定例会(12月)に提出された議案のうち賛否がわかれたもの

各議員の賛否

審議結果	会議区分	議案名	議員名									
			岡田 勇	高山 豊彦	藤井 清隆	村山 一彦	吉田 哲也	井上 武津男	岡本 正意	畑 武志	小西 啓	岡田 泰正
否決	本	介護施設利用者の「補足給付」制度見直しの中止を求める意見書	○	×	×	×	○	×	○	×	○	-
否決	本	気候危機打開への真剣な取り組みを求める意見書	○	×	○	×	×	×	○	×	×	-
否決	本	新型コロナ経済対策の改善を求める意見書	×	×	×	×	×	×	○	×	×	-

※会議区分の、本は本会議 ○は賛成 ×は反対 -は採決に加わらない
岡田泰正議長は本議会の採決に加わらない。

一般質問

町政を問う！ 提案する！

12月15日に行った一般質問には、3人の議員が質問に立ち、町長等に対して様々な課題についてたどしました。各議員の質問項目を紹介します。

①高山 豊彦 議員（7ページ）

1. 生活環境の整備について問う
2. 地域旅客運送サービスの構築の計画は

②村山 一彦 議員（8ページ）

1. 京都府農地中間管理機構について問う
2. ワールドマスターズゲームズ、延期になるが
3. 路線バスの町としての対策は
4. 第5次総合計画の具体策がない

③岡本 正意 議員（9ページ）

1. 高齢者の負担軽減、生活支援の強化を
2. 気候危機打開へ取り組み加速・強化を
3. 水道料金値上げ中止の決断を



一般質問は、町の行財政全般にわたる議員主導による政策論議です。

質問時間は答弁を含め1時間以内で、時間内に何度でも質問できます。記事は質問順で、内容は本人から提出された要約原稿です。

詳細は、後日ホームページに掲載する議事録でご確認ください。





生活排水処理等に係る住民負担額の格差を無くす公共浄化槽の設置を！

高山 豊彦 議員

町長 住民の意見を聞き慎重に検討したい。

問 第5次総合計画の公共下水道の推進及び合併浄化槽の普及促進の目的は。

答 町長
安全でおいしい水の確保と、きれいな水循環を創り上げるため。

問 下水道の整備状況は。

答 建設事業課長
計画面積99・16ha、整備率は84%で接続戸数率68%となっている。

問 下水道の未整備地域は。

答 建設事業課長
公共下水道整備計画外地区は、湯船・原山の一部・柚田の一部・白栖の一部・撰原の一部・石寺・下島・木屋区となっている。

問 合併浄化槽の設置率は。

答 農村振興課長
令和2年10月1日の世帯数を基準に20・12%。

問 下水道の接続及び合併浄化槽設置の個人負担額は。

答 建設事業課長

排水設備設置負担金は概算で平均約59万7000円、接続工事受益者負担金20万円となる。

答 農村振興課長

5人槽で約66万8000円、7人槽で約88万6000円となる。

問 下水道と合併浄化槽の平均的な年間負担額は。

答 建設事業課長

下水道料金は平均約3万6000円と算定される。

答 農村振興課長

契約業者や人槽で異なるが、点検と清掃料金が約5万円〜6万円とされる。

問 下水道区域外の地域は下水道に換わる合併浄化槽の地域か。

答 建設事業課長
質問のとおり。

問 下水道事業施設の改築・更新等は使用料収入の他、国庫補助、繰入金等公金で賄うものか。

答 建設事業課長
基本的には使用料で賄うが、繰入も行っている。

問 合併浄化槽の修理費は個人負担となる、住民の個人負担額の格差についての考えは。

答 農村振興課長

検証し不公平な状況の場合、検討の課題となる。

問 環境省のマニユアルに「生活排水対策は受益者負担の原則と公共サービスの住民間の公平性のバランスの中で考える」とあるが。

答 町長
平等にいけるか、大きく差がついているか検証が大事と考える。

問 関係法が改正され、公共浄化槽の設置・管理が可能となった。府内で宇治田原町や5市町でも実施しているがその考えは。

答 総務課行財政担当課長
アンケートや住民懇談会の意見を基に、近い内に路線バス対策協議会や地域公共交通会議に諮り、一日も早く奈良交通の利用促進につながる交通サービスを住民の皆様提供したい。

答 町長
集落排水事業は公共責任として、住民の声も聞き慎重に検討したい。

地域旅客運送サービスの構築の計画は

問 交通サービスの内容と計画のスケジュールは。

答 町長

奈良交通の路線維持や子供から高齢者まで状況に応じた最適な公共交通サービスが選択できる体制構築に取り組む。

答 総務課行財政担当課長

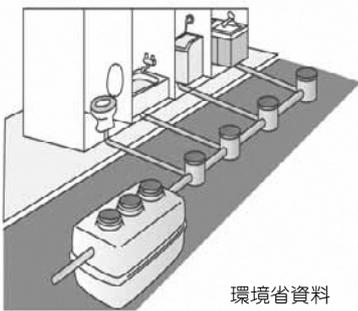
アンケートや住民懇談会の意見を基に、近い内に路線バス対策協議会や地域公共交通会議に諮り、一日も早く奈良交通の利用促進につながる交通サービスを住民の皆様提供したい。

問 免許を持たない世代の保護者を含め、幅広い住民の意見を聞き、計画に反映される機会が必要。

答 総務課行財政担当課長

路線バス対策協議会は小中学校のPTAの会長や各種団体の代表の方なども参加されたおり、十分ご意見を聞く機会を設けたい。

環境にやさしい 合併処理浄化槽



環境省資料



村山 一彦 議員

町長

路線バス対策をなぜ出さないのか

住民の利用ニーズに応じた対策を計画に盛り込んでいきたい。

京都府農地中間管理機構

問 京都府農地中間管理機構とは

答 町長
担い手への農地の集積、集約化を進めるため、農地の中間的受皿となる組織。

問 和東町の農地集積目標は。

答 農村振興課長
今年度は一万平方メートルです。

問 目標達成率は。

答 農村振興課長
86%。8671平方メートルです。

ワールドマスターズゲームズ

問 ワールドマスターズゲームズ大会が延期になり管理費用が生じるが、どのくらいか。

答 地域力推進課長
令和3年度では335万2000円の指定管理委託料を計上している。

問 今まで要した費用はどれくらいか。

答 地域力推進課長

競技別実施要綱概要等作成業務委託料、懸垂幕等の作成で1052万8000円支出している。

問 100mの直線道路を造った時6000万円程出ているのでは。

答 地域力推進課長
先ほどの答弁はソフト面でした。100メートルのコース整備、バスの転回場整備等で8200万円支出している。

問 補助金は出ないのか。

答 地域力推進課長
8200万円の財源は5450万円は辺地債発行で80%の交付税。京都府より54万円の補助金。そしてスポーツくじ945万4000円の助成金。一般財源は1750万6000円です。

問 ワールドマスターズゲームズが終わったらあの地域をどういう形に持っていきたいのか。

答 地域力推進課長

一、スポンサー企業を募集し湯船マウンテンバイクランドの確立をはかる。二、親水公園等、豊かな湯船の自然を活かしたレジャー施設の設定。三、観光とスポーツの融合。以上三点を基に考えたい。

路線バス対策

問 対策協議会は平成12年から行っているが、その間の対策は。

答 総務課行財政担当課長
和東木津線の路線変更。小杉から木津駅までの運行を加茂駅までに変更。平成23年から2年間、300円の上限でバスの乗車実験実施。
高校生の通学費補助、町負担を当初二分の一、現在三分の二負担としている。

問 バス停まで遠い。これがバス利用者が増えない原因と考えるが。

答 総務課行財政担当課長
住民のニーズがあり必要性を感じている。デマンド交通を取り組んでいけるか、事業者との協議を進め

ている。

町づくりについて

問 トンネル開通も間に控えているが、どういう町づくりをしたいのかわからない。

答 町長
10年間の基本構想を基に実施計画を立て予算を立てる。

問 農振地の解除は考えないのか。

答 町長
和東町は茶業の町なので農業の施策が十分受けられる体制を作っていかなければならない。
補助金の問題もあり慎重に考えねばならない。

問 和東町はインフラが貧弱。近城線、川に張り出して道路を広げられないのか。

答 町長
河川法があつて、非常に難しい問題。
年末に知事に依頼に向



高齢者の負担減らし、生活への支援強化を

岡本 正意 議員

町長

国への要望とともに、町として努力すべきところはあるか検討したい

問 介護保険の負担軽減へ①第4、5段階の保険料軽減を②施設利用者の「補足給付」改定による負担増への独自軽減を。

答 福祉課長 独自は困難。国、府に要望したい。

問 福祉灯油（灯油購入費補助）の実施を。

答 町長 配布した商品券の活用を。

問 政府の原油高騰対策に灯油購入費助成もあり、活用して実施を。

答 町長 頭にとめながら検討したい。

問 肺炎球菌やインフル予防接種の無償化、補助拡大を。

答 福祉課長 現行制度で進めていきたい。

問 補聴器購入への補助を。



福祉灯油の実施を

答 福祉課長 府に要望していきたい。

問 長野県南木曾町では高齢による難聴に独自補助を実施。補聴器の使用が認知症予防にもなり、町として検討を。

答 福祉課長 いろいろと研究したい。

問 シルバー人材センターの早期開設を。

答 町長 出来るだけ早期にと思うが、慎重に進めている。

気候危機打開へ取り組み加速・強化を

問 気候危機への町長の認識は。

答 町長 豪雨災害等の激甚化など危機感を持っている。

問 「気候非常事態宣言」2050年CO₂排出ゼロの表明を。脱炭素化への数値目標は。

答 町長 先進事例を研究したい。数値目標の必要性を検討する。

問 差し迫った問題であり、1年をめどに宣言等の表明を。

答 町長 府内の状況も踏まえ検討していきたい。

問 公共施設の断熱・省エネ化、再生可能エネルギー利用推進、公用車の電気自動車等への転換を。



再生可能エネルギーの推進を

答 総務課長

耐震改修時のLED化、空調の省電力化、太陽光パネル設置等を実施。電気やハイブリッド車の整備を進めたい。

問 地域での再生可能エネルギー導入へ検討を。

答 農村振興課長 地域活性化にも大切であり、検討が必要。

水道料金値上げ中止の決断を

問 住民の「納得できない」の思いを受けとめ、中止の決断を。

答 町長 声は真摯に受けとめなければならぬが、事業を進める行政責任がある。

問 まずは住民への説明、意見聴取を丁寧に行うべきでは。

答 町長 水道委員会、議会で説明し、慎重審議のうえ可決いただいた。今後、広報発刊、求めに応じ説明を行いたい。

総務厚生常任委員会

好評、光ボックスが
使いやすいタブレットに

村山
高山・岡本
畑・岡田(勇)

11月30日、令和3年度事業の進捗状況について事務調査を行った。

総務課

○一般会計の予算執行状況は36億2500万円の予算現額に対し歳入23億2545万円、収納率64%。歳出15億497万円、執行率42%。

○茶源郷情報配信システム光ボックスについて、コロナの交付金を活用し、新システムによるタブレットへの機器更新を行っている。

○高齢者の路線バス利用促進のため、数え70歳の方を対象とした希望者に1万円の乗車券を渡す事業では40人の方に交付されている。

○高校生、大学生等就学応援給付金事業は、高校生一人5万円、大学生一人10万円を給付するもので、10人に給付済み。

委員からの意見や質問

問 新型コロナウイルス対策としてPCR検査助成金拠出は6月補正予算で計上されたが、いまだ事業として始まっていない。なぜか。

答 国の動きとして、11月初旬に無償化の取組みを行う連絡があったため。

問 事業化したのは6月補正でその後に第5波が来ている。その下でも発動されていない。住民にも周知されていない。

答 いち早く受けてもらうと動いていたが、国の動きもあり、感染状況等も見ながらしていた。

問 京都府が発熱時等の診療、検査医療機関を公表した。しかし国保診療所が入っていないかった。

答 所長の方針で受けない。

問 三回目のワクチン接種について、和東町の予定は。

答 1月下旬に医療従事者、高齢者については2月下旬からの予定。

問 和東町の固定資産税の税率は1.5%だが、近隣市町村の税率は。

答 南山城村1.4%、笠置町1.4%、井手町1.4%、宇治田原町1.4%。山城圏内は和東町以外全て1.4%である。



光ボックスが使いやすいタブレットに

一部事務組合議会報告

相楽郡広域事務組合議会

第2回定例会が、11月25日に開催された。相楽休日応急診療所では、発熱患者の時間的な分離をするため当日電話予約制となった。

任期満了に伴う公平委員会委員に精華町の子谷朝子氏が選任され、賛成者全員で同意した。令和2年度一般会計・特別会計決算について、賛成者全員で認定した。

令和2年度一般会計決算 歳入 9億6286万円
歳出 9億4928万円

相楽中部消防組合議会

第2回定例会が、11月25日に開催された。新庁舎建設について、来年度造成工事に着手し、令和7年度の竣工を目指し事業が進んでいる。

令和2年度一般会計決算について、賛成者全員で認定。令和3年度一般会計補正予算について、賛成者多数で可決。また、情報公開条例や会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正について賛成者全員で可決。人事院勧告に伴う職員の期末手当を減額する条例改正について、賛成者多数で可決した。

令和2年度一般会計決算 歳入 14億 514万円
歳出 14億5586万円

産業常任委員会

ワールドマスターズ
ゲームズ再延期

吉田
井上・藤井
小西・岡田(泰)

12月1日、令和3年度事業執行状況等について事務調査を行った。

地域力推進課

○重要文化的景観調査研究事業では、12月中頃から原山・撰原・釜塚地域などの茶工場の外観調査を実施。

○空き家バンクの登録数は、11月15日現在、19件で、利用申し込みは21件である。

○来年5月開催予定だったワールドマスターズゲームズが再延期となった。会期は未定である。

農村振興課

○豊かな森を育てる府民税交付金事業では、和東中学校や運動公園に木製ベンチなどを設置予定。
○体験交流センター耐震改修工事は、すべて完了した。

建設事業課

○祝橋整備事業は、着々と工事が進められている。石寺橋整備事業も用地交渉が済み、1軒の移転の手続きが完了している。

総合施設整備課

○総合保健福祉施設整備事業の今後のスケジュール(変更部分)について説明があった。令和4年10月から社会福祉センターの解体工事が実施される予定である。

委員からの意見や質問

問 町道撰原下島線拡幅改良工事がなかなか進んでいない。現状と今後の予定は。

答 電柱の移設で課題があり、状況を見て工事を発注する。撰原から下島に向け、2工区に分けて行う。墓地整備事業50万円の

場所は。

答 原山区公民館の上の墓地で、進入路が崩れた。

問 林業従事者が高齢化する中、若い方も仕事ができるような事業は。

答 森林環境譲与税を利用し、地域の森林整備や竹林の伐採等に活用しているが、今後、林業においても活用できないか研究し検討していく。

問 マウンテンバイクランドの今後の維持管理は。

答 湯船森林公園の利活用を目的としてスタートしており、通過点にワールドマスターズゲームズがある。継続的にコースの管理運営は難しいが、縮小したなかで進めていきたい。現在模索中である。

問 農地を守るため荒廃地の対策は。

答 農地を守ることは基本的に大事なことであるので、何か対策をとりたい。

問 空き家を提供される方への固定資産税の減免措置の対応は。

答 府へは要望しているが、主旨と異なるため難しい。支援者へ10万円の支援金を出している。町の独自施策として他町村の状況も踏まえ研究していきたい。

一部事務組合議会・広域連合議会報告

山城病院組合議会

第2回定例会が、11月5日に開催された。一般質問では、コロナ禍での看護体制の現状や課題、山城病院の管理運営等について質問された。

令和2年度病院事業会計決算、介護老人保健施設事業会計決算について賛成者全員で認定。人事院勧告による期末手当を減額する職員の給与条例の一部改正は、賛成者多数で可決。職員の勤務時間、休暇等に関する条例や育児休業等に関する条例の一部改正について、賛成者全員で可決した。

令和2年度病院事業会計決算

歳入 79億6354万円
歳出 80億9576万円
歳入 5億3234万円
歳出 5億7960万円

相楽東部広域連合議会

第1回臨時会が、9月27日に開催された。相楽東部クリーンセンター擁壁安全対策工事に係る補正予算を賛成者全員で可決した。

また第3回定例会が、12月10日に開催された。一般質問では、相楽東部連合全般、教育委員会のあり方やいじめ問題等について質問された。

令和2年度一般会計決算について賛成者全員で認定。令和3年度補正予算や、擁壁安全対策工事請負契約の締結について、それぞれ賛成者多数で可決した。

令和2年度一般会計決算
歳入 9億3477万円
歳出 8億9360万円

まちの
“元気”を
訪ねて

“茶畑景観の中でテントサウナを楽しんでもらい、お茶のお香にも挑戦したい”

～地域おこし協力隊 盛上 雄登さん～

今回は、昨年4月から地域おこし協力隊として活動いただいている盛上さんにお話を伺いました。

Q 地域おこし協力隊に応募されたきっかけは？

A 高校時代の友達が和東町に住んでいて、よく遊びに来ており、落ち着きたい所だなと思っていました。実家は宇治市で大学卒業後、会社に就職したがコロナで打撃を受け退職し、コロナ禍でのリスク回避と昔から田舎に住んでみたくった気持ちもあり、田舎暮らしが自分に合っていると思った。

Q 和東町に住んでみて印象は？

A 自然がきれいで、人がやさしい。周りの方にも良くしていただき、食事の面でもお世話になってる。家は古民家なので今の時期、隙間風が多少あるが、楽しく過ごしている。



Q どのような活動をされていますか？

A 観光案内所で観光客の案内や、個人で空き家を探し、昨年10月から友達と原山でシェアハウスを運営している。見晴らしが抜群です。大自然の中、ドラム缶風呂も設置しました。シェアハウスは、今まで3人の方に利用いただき、1月9日からは、陶芸をされる方が利用されている。空き家問題が深刻な中、繁忙期には援農などでも利用いただきたい。



Q 今後どのような活動をしたいですか？

A シェアハウスを充実させたい。また、どこでも楽しめるテントサウナを設置し、お茶を飲むだけでなく色々な事に使ってみたい。お茶のお香にも挑戦したい。まずは、たくさんの方に和東町に来ていただき、自然の中で癒しの空間を味わってほしい。

(取材 村山一彦・岡田泰正)

編集後記

年明け早々に国内各地で「コロナ」の感染者が、これまでとは違ったスピードで爆発的に増えだしました。感染対策を講じていても、オミクロン株による市中感染など目に見えないウイルスとの戦いに改めて恐ろしさを感じました。1月27日からは、再び京都府においても「まん延防止等重点措置」が適用され、この議会だよりが発行される頃には、どのような状況になっているのか不安です。

今年は、寅年です。「十二支」と「二十干」を組み合わせた60種からなる「二十支」は、60年で一巡し、寅年では5種の「二十支」があります。今年は、壬寅（みずのえとら）であり「優しさと力」とも言われるようです。「コロナも猛威を振るわず、優しく接してくれればいいのですが。」

さて、今回の議会だよりは、主に12月定例会で審議された内容を掲載しております。今後本議会を身近に感じていただけるよう分かりやすい議会だよりの編集に努めます。

(吉田 哲也)

広報編集委員会

- | | |
|------|------|
| 委員長 | 村山一彦 |
| 副委員長 | 藤井清隆 |
| 委員 | 吉田哲也 |
| 委員 | 小西啓 |
| 委員 | 岡田泰正 |

第1回定例会は、3月10日開催予定です。